

一子育て、一人で抱え込んでいませんかー

はじめの一步

～発達を気にされている保護者のみなさまへ～

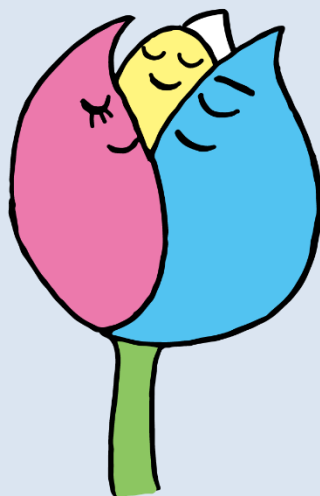


スクラム長門

(長門市障害者自立支援協議会 子ども支援部会)

はじめの一步

～発達を気にされている保護者のみなさまへ～



先輩パパ・ママからのメッセージ

子育てがうまくいかなくても、『自分の育て方が悪いから…』と自分を責めないでください。私達もいろいろな葛藤がありました。だけど、一歩踏み出していろいろな人に出会うと道が開けてくるような気がします。一人ではできない事も、仲間がいれば2倍、3倍の力がわいてきます。話を聞いただけでも『そういう考え方（やり方）もあるんだ』と気付いたり、話を聞いてもらうだけで気持ちが落ち着きます。決して一人で抱え込まないでください。

目 次

長門市の支援の仕組みが一目でわかる！～フローチャート～

第1章 子どもの学びを支える 《教育・公的支援機関情報》

1. 保健センターって何しているの？	6
2. 保健所って何しているの？	8
3. 保育園ってどうなっているの？	10
4. 幼稚園ってどうなっているの？	13
5. 小学校に入学するまでの間、 どこに相談したらよいの？	15
6. 就学先はどのように決まるの？	16
7. 児童相談所って何するところ？	21
8. 家庭児童相談員ってどんな人？	23
9. その他、就学に関するよくあるQ & A	24
10. 就学時健診では、どんなことをするの？	26
11. 小学校入学を控えて、何をしたらいいの？	29
12. 小学校に入ったら	32
13. 「ことばの教室」ってなんだろう？	35
14. 特別支援学級ってどんなところ？	38
15. 小学校卒業後の進路はどうなるの？	40
16. 中学校ではどのようになっているの？	43
17. 特別支援学級から高校への進学はできますか？	45

第2章 子どもの育ちを支える 《さまざまな福祉サービス》

1. 福祉サービスを利用するにはどうしたらいいの? . . . 47
2. 障害者手帳って必要なの? 53
3. 療育ってどんなもの? 57
 - ◇児童発達支援 58
 - ◇放課後等デイサービス 64
 - ◇保育所等訪問支援 69

第3章 子どもの暮らしを支える

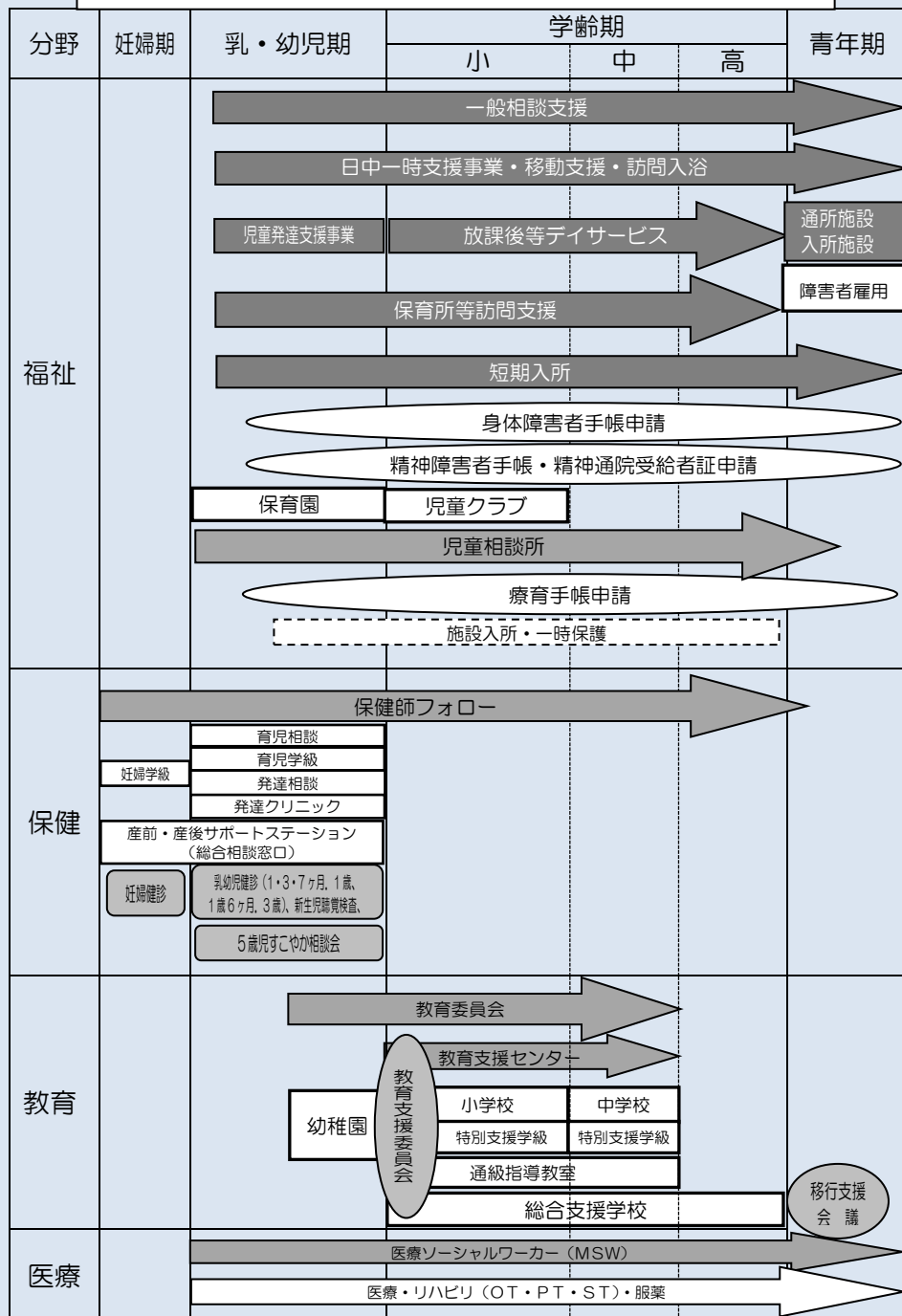
《同じような子どもを育てる先輩と仲間》

1. 何に困り、どんな工夫をしているの?
「お母さんの知恵袋」 . . . 71
2. 同じような子どもを育てる仲間がいます 75



*本の中に出てくる電話番号・FAX番号について市外局番が記載されていない場所については全て0837（長門市市外局番）を省略しております。携帯電話や市外・県外からご連絡される際にはご注意ください。

長門市の支援の仕組みが一目でわかる！～フローチャート～



第1章

子どもの学びを支える

《教育・公的支援

機関情報》



子どもが中学生になるまでの道筋にかかわる

様々な関係機関の紹介とQ & A

1. 保健センターって何しているの？

保健センターは妊娠・出産への不安や子どもの発育、発達、子育ての悩み等の相談に対応する機関です。専門の相談機関、療育機関の紹介も行います。



子どもの発達の問題に最初に気が付くきっかけは、何が多いのでしょうか？

育児相談や幼児健診ですね。



幼児健診で発達面の気になるところが見つかったお子さんにはその後どのようなフォローをされるのでしょうか？

健診後については保健師等により個別にフォローもします。

希望される方には、相談会等をご案内します。



保健センターがカバーする子どもの年齢は何歳までですか？

保健センターの仕事は、妊娠中の方、赤ちゃんからお年寄りまでの方を対象にしています。しかしお子さんの事になると、実際関わっているのは就学前くらいまでということが多いです。





保健師さんへの相談はどうすればいいの？

長門市保健センターに保健師がいます。健康に関すること、お子さんの発育発達に関する事などで気になることがあれば気軽にご相談ください。

電話相談、家庭訪問も行います。

定例の育児相談等も行っていますのでご利用ください。



育児相談（予約不要）

長門市保健センター	毎月第1・第3金曜日	9:30～11:00
三隅保健センター	偶数月第4金曜日	9:30～11:00
日置保健センター	奇数月第2金曜日	9:30～11:00
油谷保健福祉センター	偶数月第3水曜日	9:30～11:00

発達相談（要予約・無料）

長門市保健センター	奇数月第4木曜日	13:30～
-----------	----------	--------

問い合わせ先

長門市保健センター ☎ 23-1133 Fax 23-1168

2. 保健所って何しているの？



健康福祉センター(保健所)は、どんなことをしているのですか？

健康福祉センターでは「**乳幼児発達クリニック**」を行っています。乳幼児発達クリニックは、言葉が出にくい、集団行動が苦手、といったお子さんが多く受診しています。また、保健師や保育園の先生の勧めで受診を希望される方もいます。



乳幼児発達クリニックでは、具体的に何をするのですか？

小児科医師や児童心理司がお子さんの様子を観察したり、普段の様子やご家庭での困りごとについて、お話を伺います。
それをもとに、日常生活でのかかわり方のアドバイス等をお伝えします。





乳幼児発達クリニックは無料ですか？
どうしたら受診できますか？

無料です。受診には予約が必要ですので、まずは長門市保健センター又は健康福祉センターにご相談ください。



他に、健康福祉センターではどのような相談ができますか？

例えば、健康福祉センターは、小児慢性特定疾病の医療費支給申請や、相談の窓口でもあります。また、講演会の開催や同じ病気を抱えるお子さん、ご家族の交流会のご案内も行っています。詳しくは、健康福祉センターまでお問い合わせください。



問い合わせ先

長門健康福祉センター ☎ 22-2811 FAX 22-6363

3. 保育園ってどうなっているの？

家族が仕事をしたい、続けたい、子どもには集団生活を経験させたいと考えた時、保育園に入園させたいと考えますよね。

でも障害のある子はどうすれば・・・？と考えることはありませんか。



障害のある子を保育園に入れる場合、何か特別な手続きが必要ですか？
申請書に違いはありますか？

入所申請書自体は通常とかわりませんよ。

障害の診断を受けている場合には、入所申請書に診断書をつけていただければ、障害児保育の関連施設をご紹介するなどの手続きがスムーズにいきやすいようです。

希望する園があれば見学に行かれ相談されるといいと思いますよ。



保育園に入園するには「保育を必要とする理由」が必要ですが、それは、障害のある子の場合も同じですか？

はい、それは同じです。

市の子育て支援課（23-1156）や保育園に行かれると入園手続きの書類がもらえます。





障害のある子やちょっと気になる子への先生の配置はどうなっていますか？

市では基準はありませんが、お子さんの状況に応じて、丁寧に対応されていますよ。



保育園での医療的なケアは対応可能でしょうか？

保育士は基本的に医療行為を行うことはできませんが、与薬やエピペンなど、医師の指示に基づき行うことがあります。

医療的ケア（痰の吸引、経管栄養など）については、医師の指示書に基づき看護師が行います。また見学や入園については医療的ケア児等コーディネーターとも連携しますので、詳しくは、保育園や子育て支援課にご相談ください。



※医療的ケア児等コーディネーターとは、必要な医療・福祉・教育などの社会資源がつながるよう、ご本人・ご家族の相談を行う専門的な研修を受けた人です。



保育園一覧

公立 私立	施設名	入所可能 年齢	利用可能時間	延長 保育	一時 保育	連絡先
公立	通	1歳児	7:30～18:00	—	○	28-0149
	みのり	0歳児	7:00～18:00	○	○	22-2060
	三隅	0歳児	7:00～18:00	○	○	43-2211
	日置	0歳児	7:00～18:00	○	○	37-2271
	黄波戸	1歳児	7:30～18:00	—	○	37-2248
	菱海	0歳児	7:00～18:00	○	○	32-0029
	向津具	0歳児	7:30～18:00	—	○	34-0142
私立	みすゞ	0歳児	7:00～18:00	○	○	26-1327

へき地保育所

公立	俵山 幼稚園	満2歳児	8:00～16:45	—	—	29-0830
			8:00～12:00			

*年齢は4月1日時点が基準となります。

*0歳児は満6か月以上からの入園になります

*保育短時間の利用可能時間は各園とも「～16:30」までとなります。

*延長保育の利用時間は、19時までとなります。



4. 幼稚園ってどうなっているの？

小学校に入る前に、集団を経験させたいけど、保育園と幼稚園ってどう違うの？どっちがうちの子に向いているかな・・・？悩みますよね。



障害のある子を幼稚園に入れたい場合は、まずどこへ行ったらいいですか？保育園と幼稚園は手続きが違いますか？

手続きは保育園と同じですよ。市の子育て支援課(23-1156)や幼稚園に行かされると、入園手続きの書類がもらえますよ。



幼稚園一覧

公立 私立	施設名	入所可能 年齢	利用可能時間	連絡先
公立	宗頭	満3歳児	8:00～15:30	43-0242

認定こども園（幼稚園型）

私立	深川	満3歳児	7:30～18:30	22-2033
	キッズルーム ふかわ	0歳児		
私立	あおい	満3歳児	7:00～18:00 (延長保育の利用 時間は19:00まで となります)	27-0415
	あおいランド	0歳児		



重い障害のある子は、幼稚園に受け入れてもらえますか？少し気になる子や発達障害の子は入園していますか？

保育園と同じで、職員の加配について基準はありません。必ずしもそのお子さんにあった環境が整っているわけではないことや職員数が少なくフリーで動ける人が少ないことなど、条件面での厳しさがあり、お子さんにあった教育体制がとれるとは限りません。

しかし、障害の程度にかかわらず、ご希望の園に行かれ、見学したり、相談されたりして、お子さんにあった環境かどうか、見られるといいと思いますよ。

お子さんが通われている療育機関があれば、そちらと連携を取ることもできますよ。



保育園・幼稚園の関連施設

児童デイ・ケアセンターあゆみ

☎ 23-1213

子ども発達支援センターからふる

☎ 0838-22-2877（萩市）

長門健康福祉センター

☎ 22-2811

保育園
幼稚園

長門市保健センター

☎ 23-1133

5. 小学校に入学するまでの間、 どこに相談したらよいの？

3歳児健診が終わったら、就学時健康診断までは随分間があきますよね。小学校に入るまでの間、子どもの発達について心配なことも出てくるのではないかと思います。どうしたらよいのでしょうか。



小学校に入学するまでの間、相談する場所や機会はありますか？

長門市在住の方は、基本的にはまず保健センターにご相談ください。また次のような相談機会もあります。「一人で抱え込まない」ことが大切です。



○5歳児すこやか相談会

年中になられたら、園を通じてご案内します。小児科医や児童心理司等が、お子さんのこころや身体の発育・発達について相談に応じます。相談人数に限りがありますので、定員を超えた場合は、これまでに療育等関係機関と繋がりがない方を優先とさせていただきます。

問い合わせ先

長門市保健センター ☎ 23-1133 Fax 23-1168

○教育相談

山口県立萩総合支援学校の先生や長門市内のことばの教室の先生が相談に応じます。お子さんの発達の状況を知る一つの方法として、発達検査も可能です。幼稚園や保育園の先生、保健師、長門市教育委員会へご相談ください。随時、受け付けています。

問い合わせ先

長門市教育委員会学校教育課 ☎ 23-1258 Fax 22-3564

6. 就学先はどのように決まるの？

子どもも保護者も、期待と不安の入り交じった小学校入学。就学先はどのように決まるのでしょうか？どのような選択肢があるのでしょうか？まずは、情報を集めましょう。

小学校入学年齢の子どもの進路は4種類あります！

支援が少ない

子どものタイプ

1	通常の学級
2	通常の学級 + 通級指導教室
3	特別支援学級
4	特別支援学校 小学部

集団行動に適応し、学習内容が理解できる。

通常の学級に在籍しているが、生活面・学習面で困り感がある。決められた時間に通級し、障害の状態に応じて指導を受ける。

少人数で、少しゆったりした生活リズムの方が学習内容を理解しやすく、気持ちが安定する。障害の状態に応じた指導。一日の大半を特別支援学級で学習するが、交流もある。

障害の程度が重く、身辺自立に支援が必要。障害の状態に応じ、専門性の高い教育を行う。

支援が多い

では自分の子どもがどこに適しているのか、どうやって判断すればよいのでしょうか？就学先決定までの流れを見ながら確認していきましょう。



お子さんの就学先を決めるまで（長門市）

時期 (年長時)	主な行事	内容等
7月～ 9月 10月	★学校訪問 就学時健診案内送付 就学時健診 【就学に係る個別の相談】	○居住校区ごとに（長門市教育委員会から届く） ○各小学校で実施（集団検診） ・健康診断 ・スクリーニング検査 ○必要な場合は、関係機関との教育相談や専門家による検査等を実施
11月初旬 ～中旬	長門市教育支援委員会 ※各機関から相談いただいた児童生徒について専門家の意見を聞き、方向性を判断する会	○健診や相談結果、保護者の考え、各機関からの情報提供等をもとに、適正な就学の場についての審議
11月下旬	審議の結果の通知	○教育支援委員会の判断に基づき、保護者へ通知 ○保護者から入学希望書提出 ○各校へ通知
12月中	就学先の決定 （県へ提出）	○総合支援学校小学部へ入学する場合 ○特別支援学級を新設する必要がある場合 県へ新設協議書提出→県で審議され、可否の決定
1月下旬	入学通知書の送付	○県もしくは長門市
2月ごろ	入学説明会、 仮入学（各校）	○学校生活説明 ※萩総合支援学校の説明会は3月頃 ○必要な物品購入
4月	入学式	



「うちの子は、学校生活を送る上で支援が必要です」という場合。そのような子どもに適した就学先をどうやって決めればいいのでしょうか？

お子さんに適した就学先を判断するのは、長門市の「**教育支援委員会**」です。お子さんに関する様々な情報に基づいて専門的な見地から審議をし、判断します。



支援が必要な子どもの場合、就学時健康診断の前後に「就学に係る個別面談」への参加をすすめられますね。ここで子どもの様子を見てもらったり、保護者の意向を聞いてもらったりするのでしょうか・・・？

はい。その面談で集めた情報や、在籍されている幼稚園・保育園、利用している療育機関、保護者などからいただいた情報（医師の診断書も含む）などをもとに話し合われ、「おすすめのお子さんに適していると判断される）就学先」が示されます。





「おすすめ」ということは、最終判断ではないんですよね？

保護者の意向も汲んでもらえますよね？

はい。保護者の意見は尊重されます。

しかし、保護者がどれでも選べるか・・・

というと、実はそうではありません。

たとえば、総合的に判断して、「通常の学級が
適当である」との判断が出たお子さんが、

「保護者の希望で特別支援学級に就学する」
ということとはできません。



特別支援学級へ就学することができなかったら、
他の支援は受けられないのですか？

通常の学級に在籍して、通級指導を受ける
ことも可能です。長門市では、通級指導教室
と「ことばの教室」と呼んでいます。

ただし、「勉強について行けるか心配だから」

「家庭教師や塾のように個別支援をしてほ
しいから」という理由で自由に希望するこ
とはできません。

これも、必要な情報を集めて、市の教育支援委員
会で判断します。





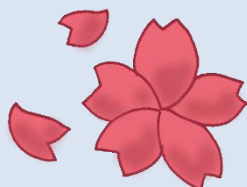
特別支援学級に在籍して、通級指導教室で指導してもらうことは可能ですか？

支援を手厚くするために特別支援学級へ在籍しているわけですから、**通級指導の併用はできません。**



一度就学したものの、やはり不満がある、自分の子にはこの場は合っていないように思った場合、入学してから、また学年の途中で変わることはできますか？

その場合は、再度教育支援委員会の判断をあおぐことになります。**「在籍変更（措置替え）」**と言って、次年度から別の場所（たとえば、特別支援学級から通常の学級へ、通常の学級から特別支援学級へ）に変わりたい場合は、改めて会議で検討し、判断が出れば変わることができます。お子さんの成長・発達の様子を見られ、どの場がお子さんに合っているのか、小学校の先生ともよく相談してお考えください。



7. 児童相談所って何するところ？

小学校や支援学校小学部に入る節目に療育手帳の取得を検討する方も多いかもかもしれませんね。

療育手帳と言えば児相（＝児童相談所）です。



児童相談所の主なお仕事はどのようなものがありますか？

児童相談所は児童福祉法に基づく機関で18歳未満のお子さんの相談を受けます。障害の相談、非行の相談、学校に行きにくい、子どものことで心配という育児相談や、子どもが育てにくいという養育相談というのが主な相談内容ですね。その他、一時的に子どもを保護する機能もあります。



子どもの障害のことでいきなりお電話や相談をしても大丈夫でしょうか？

大丈夫です。ただ、時間をとって話をしたい場合は、予約をとっていただいたうえで来ていただくようになります。また、相談内容や年齢に応じて発達検査等も行っています。





療育手帳の判定を受けるのは児童相談所でいいですか？

18歳の誕生日を迎えるまでは、児童相談所で判定を受けることになります。

判定を受けた後、療育手帳に該当となった場合、申請を市役所（地域福祉課障害者支援班）ですることになります。



問い合わせ先

萩児童相談所

☎ 0838-22-1150 F A X 0838-22-1165



8. 家庭児童相談員ってどんな人？

家庭児童相談員ってあまり聞きなれない言葉ですが、各市町には、必ず配属されています。



家庭児童相談員ってなあに？

児童の健やかな成長のために、福祉に係る相談や必要な調査や指導、児童養育に関する正しい知識や技術の普及に関することを職務としています。



どんな相談ができるの？

児童の養育、心身の発達、しつけ、不登校、児童虐待など児童や家庭に関する相談に対応しています。電話、来所、家庭訪問により保育園や学校、医療機関、児童相談所などの関係機関と連携を図りながら児童が安心・安全に生活できるようにケースワークを行っています。



どこに行ったら相談できるの？

市役所子育て支援課内にいます。お気軽にご相談ください。



問い合わせ先

長門市役所子育て支援課内 ☎ 23-1225 FAX 23-1219

9. その他、就学に関するよくあるQ & A

Q. 市の教育支援委員会までに、どのような資料を用意しておいたらいいですか？

A. 児童相談所や医療機関にかかっている場合は発達検査の結果や療育手帳（もっている場合）を求められると思います。幼稚園、保育園からは教育委員会に情報提供がありますが、療育機関の先生や医師の意見書（診断書）なども、子どもの特性を把握する上で大切な資料になり、提出されることをお勧めします。

また、就学については、主に11月初旬～中旬に行われる教育支援委員会で話し合います。その資料の提出が9月末～10月初旬になり、医師の意見書や教育相談（発達検査）などは希望者が集中しますので、早めに準備されておいた方がよいと思われます。夏休み前から、計画的に考えましょう。

Q. 「市の教育支援委員会の判断」は、いつ頃結果が出ますか？

A. 11月下旬～12月に教育委員会から連絡があります。その後、保護者の方に文書の提出をお願いすることがあります。

Q. 特別支援学級からスタートするのと、通常学級からのスタートでチャレンジさせるのでは、どちらがいいですか？どちらのケースが多いですか？

A. お子さんの実態、就学予定の学校の実態がそれぞれ違うので、こればかりはどちらとも言えません。いろいろな方と相談されるのがよいでしょう。よく耳にする保護者の声を次のページに紹介しておきます。



○特別支援学級からのスタート：まずは、学校生活に慣れ、安心して生活できるようにすることを優先する。少人数で個別の支援を受け、自信をもった上で、学年が上がったら通常学級への在籍変更を検討する。また、子どもの実態に応じて、交流学級での学習量を担任とよく相談して決める。得意なことは交流学級で伸ばし、理解に時間がかかることは支援学級で個別に指導してもらう。

○通常学級からのスタート：集団の中、より多くの友達とかわる中でこそ育まれる力を伸ばしていくことを優先する。頑張ってみて、学習が難しくなってきたら、学年が上がった時に特別支援学級への在籍変更を検討する。また、子どもの実態に応じて、通級指導教室を利用する。（ただし、指導時間には限りがあります）

Q. 総合支援学校に入学するには、障害者手帳が必ず必要でしょうか？

A. 総合支援学校に適しているかどうかの判断材料の一つになりますが、入学時には必ずしも必要ではありません。入学してから手帳を取得されるお子さんもいます。

Q. 山口県立萩総合支援学校本校は家から遠いのですが、親が学校まで毎日送り迎えするのでしょうか？

A. バスによる送迎があり、居住地によりますが、大体1時間程度の乗車時間となります。また、運行においては、バス停やルートが決まっています。

Q. 山口県立萩総合支援学校を就学先とする場合、本校（萩市内）と長門分教室（長門市内）のどちらに就学の方がよいですか？

A. 設備面など物理的な要因、指導者や在籍児童生徒数など人的な要因など、それぞれのメリット・デメリットがあります。実際に見学されたり、相談されたりして、その両方を理解された上で選択されるとよいと思います。



10. 就学時健診では、どんなことをするの？

小学校入学前のお子さんに対して、内科、歯科、聴力、視力等の診断や知的発達検査等を行うのが、就学時の健康診断（就学時健診）です。法定健診ですので、必ず全てのお子さんが受けることになっています。

集団で受けるものなので、みんなと一緒にちゃんと受けられるか？心配ですよね・・・。



就学時健診は、いつごろ、どこで受けるのですか？

長門市では、10月中旬ごろ、居住校区の
小学校で受けます。

9月ごろ届く案内の手紙に、日時や場所が書いてありますよ。



実際に、どんな検査があるのですか？

- お医者さん（担当の学校医が主）による健康診断
（内科、歯科、眼科、耳鼻科）
- 視力検査、聴力検査
- 知的発達スクリーニング検査

などがあります。





集団健診ですよね？大勢のお子さんが一度に受けるのは大変そうですが、どのようにするのでしょうか？

健診は診断項目がたくさんあるので、基本的には10人ぐらいのグループになって、健診会場を回って検査していくようになります。学校の規模によって、グループの人数も変わります。



他の子と一緒に集団で健診を受けられるのか不安です。検査のやり方が分からないかもしれないし、列に並んで待てるかどうか心配です。

どうぞ、教育委員会（案内の手紙を出しているところ）や学校に相談してみてください。実際に、グループの最後に受けたり、別室で個別に受けたり、保護者の方が一緒について回っていただくこともあります。どのような方法が可能なのか、事前にしっかり話をしてみてください。就学時健診というのは、お子さんとの出会いの最初からですから、学校も大事に考えていますよ。





ちょっと安心しました！

つまり、決まったやり方があるわけではなく、学校ごとにいろいろ工夫してくださっているのですね。

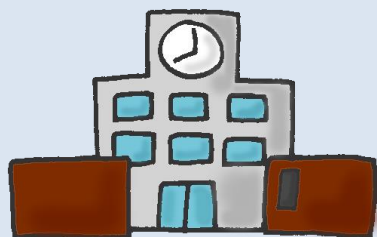


ところで健診の結果は、いつ分かるのですか？



健康診断や視力検査、聴力検査の結果は、当日お知らせがあります。治療や専門医の受診を勧められた場合は、早めに病院に行っておきましょう。（緊張状態や周りの環境によって普段とは違う結果が出る場合もあるかもしれませんが、ご了承ください。）

また、その他健診でなにか発達上気にかかる点や再検査等が必要な場合は、後日連絡があります。個別の面談への参加をお願いすることがあります。一緒に相談しましょう。



11. 小学校入学を控えて、 何をしたらいいの？

もう少しで小学校入学。何をどのように準備したらよいのでしょうか？
小学校って、そもそもどういうところなの？支援の必要な子は集団生活の中で
どうしているの？心配なことはいろいろありますが・・・よく分からない・・・。

保護者の方から、「学校に聞いてみたいけれど、学校に行ってもいいのだろうか。」というお声をよく聞きます。ぜひ、小学校に相談されたいと思いますし、療育機関の先生にも相談してみてください。**教育委員会でも、学校見学等のお世話やスケジュール調整をしています。**



年中さんくらいから、運動会など誰でも行けそうな大きな行事の時に行って、お子さんに小学校の様子を見せる、ということをされている方もいます。

今は、コミュニティ・スクールと言って地域に開かれた学校になっていますから、保護者の方もフリー参観日などいろいろな機会を利用して見学されるといいですよ。



学級の雰囲気や授業の様子を知りたいんですが、普通に授業の見学に行ってもいいのですか？

はい。いつでも見学できます。

事前に、見たい教室や教科について電話してから行かれるといいですよ。



学校に電話をしたり行ったりするのは緊張します。どこに電話をしたらいいですか？

直接学校に電話されてもいいですし、連絡しにくい場合は、療育機関の先生や教育委員会の担当者が連絡調整や同行することもできます。



見学に行ってもいいのは1回だけですか？

年長になったら夏までに1回見学し、不安なら、秋にある就学時検診の前に子どもと一緒に見学や授業体験をされることもあります。





先のことが不安で不安で・・・できるだけ落ち着いた雰囲気の小学校に行かせたいのですが。

心配な場合は、教育委員会にご相談ください。
ただし、基本的にはお住まいの学区の学校に通う
ことになっています。



放課後の預かり先はありますか？

児童クラブがあります。



障害があっても児童クラブを利用することは可能
ですか？

放課後や長期休み（夏休み・冬休み・春休み）に保
護者や同居の方が就労等により日中家にいない
家庭を対象に「児童クラブ」を開設しています。
障害があっても児童クラブを利用することは可能
です。不安があれば見学や面談をすることもでき
ます。詳しくは子育て支援課にご相談ください。



問い合わせ先

（学校見学）長門市教育委員会学校教育課 ☎ 23-1258

（児童クラブ）長門市役所子育て支援課 ☎ 23-1164

12. 小学校に入ったら

小学校に入学したら、担任の先生は理解してくれるかなあ……。
お友だちとトラブルになってしまったら、どうしよう……。



小学校って、障害のある子をサポートするような、専門の先生がいるんですか？

障害のある子に特別につくというわけではありませんが、学校全体に関わる、「**校内コーディネーター**」という先生がいます。「校内コーディネーター」の先生が、いろいろな相談に対応してくれます。入学前、そして入学後に、しっかり相談するといいですね。



他にも「**支援員**」の先生がいる場合があります。例えば、車椅子で生活する場合などには、専属でつく場合もあります。でも、多くは学級全体や学校全体に、という形で配置されます。



通常の学級に在籍の場合、子どもの障害について、先生に知らせた方がいいのですか？

担任の先生には、ぜひ伝えてください。

そして、気になるところだけではなく、「〇〇がすごい！」「得意なこと」も併せて伝えてください。さらに、「〇〇すると、うまくいった」というエピソードも大変参考になります。



クラスや周りの友だちに急に思われたりするのではないかと心配です。子どもの障害について、説明をした方がよいのでしょうか。

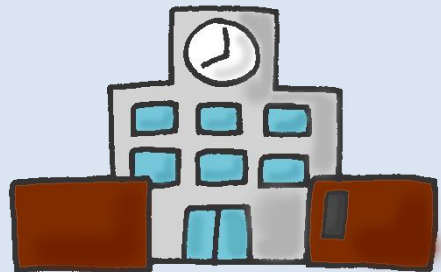
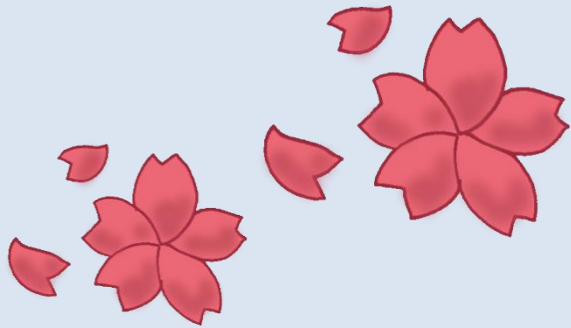
どのように伝えるかによります。例えば、通級指導教室に行くときに、「なぜ〇〇ちゃんは別の場所に行くの？」と聞かれたときに、どう答えるか。やはり、その話が（障害のある）本人の耳にも入るかもしれないということを前提として、周囲にも話をしないといけなと思います。





話をする場合、やはり保護者が話をするのでしょうか。また、子どもたちだけではなく、学級の保護者にも話をした方がよいのでしょうか。

ケースバイケースだと思います。まずは、保護者の立場で周りの人にどのように伝えたいか、どの程度理解してもらいたいかという思いを、しっかり担任の先生や校内コーディネーターの先生に伝え、どのような形でどのような場で知らせるか等を、話し合っていくことが必要であると思います。



13. 「ことばの教室」ってなんだろう？

「ことばの教室」って聞きますが、どんなところですか？

また、「通級指導教室」って？

通常の学級に在籍している児童・生徒さんで、学習面や生活面での困難を改善・克服するための指導を受けるところです。指導方法としては、個別又はグループでの指導となっています。長門市では、言語面の指導（構音障害、吃音等）と情緒面（自閉症、情緒障害、LD、ADHD等）と聴覚（聞こえ）を対象としています。

元々は「ことばの教室」として開設されましたが、現在では情緒面での受け入れが多いため、「通級指導教室」として設置されているところがほとんどです。



通級指導教室ってどこにあるんですか？

小学校では、全ての小学校に設置されているわけではありませんが、最寄りの小学校に通って指導を受けること（他校通級）が可能です。

中学校では、全ての中学校に設置されています。
詳細については進学予定の学校までお尋ねください。





それぞれの学校の中に場所があるんですね。
そこで行われる指導内容って小学校と中学校
で違いますか？

大きく変わりません。一人ひとりに応じた、
困難を改善・克服するための指導を主に行いま
す。ただ、中学校の通級では、学習の仕方や対
人関係についても学ぶ機会が多いです。



通級指導教室に通いたい時には、どうすればよ
いですか？

まずは、担任の先生に相談してください。その
後、教育相談等を受け、長門市教育支援委員会
にて協議をした後、通級することが望ましいと
判断されれば、通級が可能となります。



いつ頃から通えますか？また、いつまで通えま
すか？

長門市では現在、小学生以上、中学生までとなっ
ています。
いつまで通うかについては、毎年、保護者や本
人、通級指導担当者と相談しながら判断してい
きます。





授業中に抜けて行くと、学習の遅れが心配なのですが・・・

できるだけ不都合がないように、年度初めに担任の先生と相談しています。また学校行事等がある場合は、無理に通級をされずに、指導を休まれて大丈夫です。不安なことや聞きたいこと等ある場合は、**遠慮せずにしっかり話し合**っていきましょう。



14. 特別支援学級ってどんなところ？

特別支援学級って、どの学校にもあるような感じですが、よく知らないのが現状です。どういう学級なのでしょう。



特別支援学級って、知的障害学級のことだと思っていました。「自閉症・情緒障害学級」というのもあるんですね。

そうです。特別支援学級は、障害の種類によって数種類あるのですが、長門市には小・中学校合わせて、「**知的障害**」「**自閉症・情緒障害**」「**難聴**」「**肢体不自由**」「**病弱**」の5種類の学級があります。しかし、多くの学校が「知的障害」と「自閉症・情緒障害」の2種類の学級設置となっています。

また、学校によっては在籍人数が多く、1クラスに8人在籍している学校もあります。



特別支援学級って、どこの学校にもあるんですか？

100%ではありませんが、長門市の多くの学校に設置されています。ただし、知的障害の学級と自閉症・情緒障害の学級両方が設置されていたり、どちらか片方しかない場合等があります。詳細については、お子さんが進学予定の学校にお尋ねください。



特別支援学級には何人くらいの子供がいるんですか？
また、学年はどうなっているんですか？

特別支援学級の定員は8名ですが、もちろん8名に満たないこともあります。また、異学年の子どもが同じクラスで学ぶことになりますが、学習内容は一人ひとりの課題をしっかり把握し、それぞれに合わせた指導をしています。



「自閉症・情緒障害学級」(いわゆる情緒クラス)のお子さんは、知的障害がないんですか？

お子さん一人ひとりによって様々です。どの学級に在籍するのが適切か、保護者と園や学校がしっかり話し合って決定する必要があります。学級の種別で教育課程が違いますので、早いうちから情報交換をすることが大切です。



特別支援学級に在籍すると、通常の学級の子どもたちと関わるできないのでしょうか？

そんなことはありません。交流学級といって、教科によっては通常の学級の授業を受けに行くこともできます。どの教科をどれくらい交流学級で受けるかは、お子さん一人ひとりによって様々です。



一人ひとりに合わせた学習をしてくれたり、異年齢の子と関わることで役割を持たされ自信につながったり。少人数だからこそそのよいところがあるんだね。

15. 小学校卒業後の進路はどうなるの？

この前、小学校に入学したと思ったら…もう次の場を考えないといけません。将来のことを考えたら、どう決断したらよいのでしょうか？

中学校入学年齢の子どもの進路も、基本的には小学校と同じ選択肢になります。進学先決定の流れもほとんど同じです。（P17 参照）

1	2	3	4
	地域（校区）の中学校		総合支援学校 （中学部）
通常の学級	通常の学級 + 通級指導教室	特別支援学級 ○知的障害 ○肢体不自由 ○病弱・身体虚弱 ○弱視 ○難聴 ○言語障害 ○自閉症・情緒障害	○視覚障害 ○聴覚障害 ○知的障害 ○肢体不自由 ○病弱



小学校卒業後の進路先決定の流れは、小学校入学の時と同じですか？

そうです。市の教育支援委員会の判断をあおぎます。学校の先生からの聞き取りや諸検査の結果、医師の診断書等をもとにし、総合的に審議をします。しかし、ここでも、ご本人・保護者の方の意見を最大限に尊重し、教育的ニーズと必要な支援について合意形成を行うことを原則としています。





その前に、担任の先生と保護者とで話し合うのですか？

もちろん、そうですね。「**中学校卒業後の進路をどうするか？**」ということも視野に入れてしっかり話し合うことをお勧めします。



小学校では特別支援学級だったけれど、中学校からは通常の学級に変わるという人もいますか？

はい、いますよ。その場合も、市の教育支援委員会の判断をあおぎます。先程と同じ流れです。「高校進学があるから・・・」「受験はどうしよう？」というお悩みも出てくるとはと思いますが、お子さんに合っている場かどうか、**小学校の先生や中学校の先生、地域コーディネーターの先生とよく相談してみてくださいね。**





小学校では特別支援学級だったけれど、小学校卒業後は総合支援学校に行かせたいという保護者もいますよね？

はい、いますよ。その場合も、市の教育支援委員会の判断をおおぎます。先程と同じ流れです。「中学校卒業後を見据えて・・・」「より専門的な支援を受けたい」と、地域の小学校から総合支援学校へ変わられるお子さんもいます。

いずれにしても、よく相談してみてくださいね。



総合支援学校ですが、障害の種類によって、この辺りでは、それぞれどこへ行くことが多いですか？

萩総合支援学校（本校）・長門分教室へ行かれることが多いようですが、県内の他の総合支援学校へ行かれる場合もあります。

各総合支援学校では学校公開日や説明会等を開催していますので、実際に足を運び、見学したり話を聞いたりした上で判断されるとよいでしょう。



16. 中学校ではどのようなになっているの？

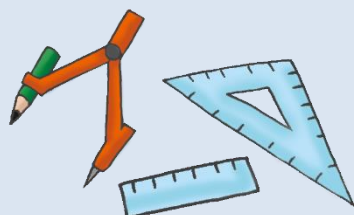
さて、いよいよ中学校入学。中学校ではどのように生活し、勉強するのでしょうか？学年が上がるにつれて、卒業後や高校進学のことにも気になるところですね。



中学校の特別支援学級に進む場合ですが、中学校と小学校では体制上、かなり違いがありますよね？

一番大きな違いは教科担任制だと思います。小学校の時には担任の先生がほとんどの授業をしますが、中学校では基本的に専門の教科の先生が授業をします。

ですから小学校の時より担任の先生が子どもとかかわる時間は少なくなると思います。しかし、お子さんの実態や学校の実態によっても変わりますので、しっかり話し合って決めるということですよ。





中学校では、年度の初めに、「交流学級でこの教科を受けます」と決めたら、1年間変更できないというのもしましたが・・・。

教科担任制のために、全員の先生が全学級で時間割を組んでいるので、どこで交流学級に行くのかは慎重に考えた方がいいでしょう。授業を抜けた場合の補充もなかなかできにくいのが実態です。

お子さんの実態に応じて、年間を見通しながら相談してください。



授業をどう受けるかは、高校進学の問題にも関係してきますよね。中学校卒業後は、みなさんどのようにされているのですか？

知的障害や視覚障害等のあるお子さんの場合は、総合支援学校の高等部に進まれることが多いようです。また、自閉症・情緒障害特別支援学級のお子さんの場合は、だいたい高校へ進学されることが多いようです。その他に、就労の場合もあります。

いずれにしろ、お子さんの発達や特性、希望する将来の進路によっても異なります。高校進学のみならず、高校入学後、また卒業後を見据えて考えられるといいでしょう。



17. 特別支援学級から高校への進学はできますか？

特別支援学級から高校進学をめざす方はたくさんいますし、実際に進学されているお子さんもたくさんいます。今は、高等学校でも特別支援教育の考え方を大切にしているところが増えていきます。中学校の先生方も、高校の説明会や総合支援学校の説明会に参加されていますので、しっかり情報をもらい、受験や進学について相談されてください。



特別支援学級にいても受験は大丈夫でしょうか？
必要な学力は身に付きますか？

はい。実際に受験して進学されている方もたくさんいます。特別支援学級だから教科の学習をしないということはありません。逆に、基礎的・基本的な内容について個別にじっくり指導できるというメリットもあると思います。



第2章

子どもの育ちを支える

《さまざまな

福祉サービス》



障害のある子どもたちの生活を豊かにし、

その家庭を支えるための各種サービス

1. 福祉サービスを利用するにはどうしたらいいの？

福祉サービスは、障害者手帳を持っていないと利用できないと思っている人、多くないですか？サービスの利用だけなら、障害者手帳が無くても利用できます。



福祉サービスを利用したいと思うのですが、誰でも利用できるのですか？

福祉サービスを利用できる方は次のとおりです。

- ・ 障害者手帳をお持ちの方
- ・ 難病患者
- ・ 医師によってサービスの必要性を認められた児童
- ・ 児童相談所によってサービスの必要性を認められた児童
- ・ 保健センターの健診等でサービスの必要性を認められた児童



つまり、福祉サービスを利用するにはどうすればいいんですか？

福祉サービスを利用するためには、長門市が発行する「受給者証」が必要です。

手続きは、市役所地域福祉課、三隅支所・日置支所・油谷保健福祉センターでできます。

また、指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所を選んでいただき、サービス等利用計画案を作成してもらい、地域福祉課へ提出します。





相談支援事業所って、何するところ？

福祉サービスの利用を希望される方に寄り添い、お子さんにとって必要な療育や支援を一緒に考えたり、サービス利用開始に向け「**サービス等利用計画**」を作成します。



サービス等利用計画って、どんなものなの？

福祉サービスを利用する際に、**支援の方向性を記載した計画書**です。

保護者やお子さんのおもいを聞き、お子さんの成長を促していけるような目標を取り入れていきます。作成した計画書は、サービス提供事業所にも渡し、支援者全員が同じ方向性を持ち支援していきます。



市内相談支援事業所

(指定障害児相談支援事業所)

相談支援事業所いぶき	☎ 43-0330	FAX 43-0328
長門市障害者相談支援センター	☎ 32-2237	FAX 32-2237
地域活動支援センターたけのこ村	☎ 22-1633	FAX 22-2212

(指定特定相談支援事業所)

相談支援事業所いぶき	☎ 43-0330	FAX 43-0328
長門市障害者相談支援センター	☎ 32-2237	FAX 32-2237
福祥苑指定相談支援事業所	☎ 22-6423	FAX 22-6437
湯免清風園障害者相談支援事業所	☎ 43-2121	FAX 42-1599
地域活動支援センターたけのこ村	☎ 22-1633	FAX 22-2212



サービスを受けるには、お金もかかりますよね？
利用料はどれくらいかかりますか？

利用料は、利用するサービス・事業所の規模・保護者の世帯の所得等に応じて決まります。

詳しくは、申請手続きの中でご確認ください。

生活保護世帯・・・・・・・・・・無料

市民税非課税世帯・・・・・・・・・・無料

市民税所得割額 28 万円未満

・・・・月額（上限）4,600 円

市民税所得割額 28 万円以上

・・・・月額（上限）37,200 円

満3歳になって初めての4月1日から3年間
（就学するまで）は、児童発達支援や保育所等
訪問支援の利用料が無料となります。

※別途、実費（食事代等）が必要な場合があります。





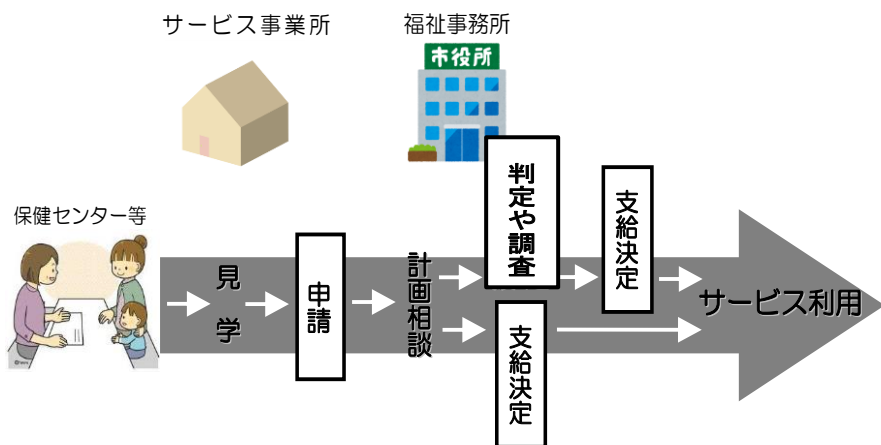
手続きは1回すればOKなんですか？

受給者証の有効期限は「1年」です。

1年毎に更新手続きが必要です。市役所から更新のご案内をさせていただきますので、その際は手続きをしてください。



<一般的な利用までの流れ>





療育のほかにサービスって何かあるの？

保護者の方の「もしもの時」(事故、緊急時等)に、短期入所等を利用することができます。

また、療育は18歳までのサービスです。
18歳になったら使えるサービスは、以下のとおりとなります。

<サービス>

- | | | |
|----------------------|---|---------------|
| ・ 居宅介護 (18歳以下でも利用可能) | } | 訪問系サービス |
| (ホームヘルプ) | | |
| ・ 重度訪問介護 | } | 居住系サービス |
| ・ 短期入所 (18歳以下でも利用可能) | | |
| ・ 施設入所支援 | | |
| ・ 共同生活援助 | | |
| (グループホーム) | | |
| ・ 宿泊型自立訓練 | } | 日中活動系
サービス |
| ・ 療養介護 | | |
| ・ 生活介護 | | |
| ・ 自立訓練 | } | |
| (生活訓練) | | |
| ・ 自立生活援助 | | |
| ・ 就労移行支援 | | |
| ・ 就労定着支援 | } | |
| ・ 就労継続支援A型・B型 | | |



※実際に利用する場合は、相談支援事業所又は
地域福祉課(☎ 23-1243)へ相談しましょう。

市では、福祉サービスの他に日中一時支援事業、移動支援事業、訪問入浴支援、意思疎通支援事業を実施しています。



＜日中一時支援事業＞

日中における活動を確保し、家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的な休息を支援します。

＜移動支援事業＞

自立支援給付の対象とならない方に対し、外出時の円滑な移動を支援します。

＜訪問入浴＞

自宅の浴槽での入浴が困難な方に対して、入浴車で訪問し、身体の清潔保持、心身機能の維持向上を支援します。

＜意思疎通支援事業＞

手話通訳者や要約筆記者等を無料で派遣し、聴覚障害者等のコミュニケーションを支援します。

問い合わせ先

長門市役所地域福祉課障害者支援班

☎ 23-1243 FAX 22-3680



2. 障害者手帳って必要なの？

「手帳取ったら？ってすすめられるけど、取ったら一生障害者って決めつけられるみたいで気が進まないんです」そんな声もよく聞きますが・・・？



そもそも障害者手帳ってなんでしょう？
持つことでメリットってあるんですか？

障害者手帳は、「障害者であることを証明する」ためのものです。

「障害者」であることによって受けられる様々な支援（税制面の優遇、施設入園料割引等）を受けようとするとき、いくら「うちの子は障害者だから…」と伝えても、手帳が無いと「障害者」であることを認めてもらえないことがあります。 **本人のことを社会に認めてもらうための一種の「ツール」**だと考えていただければいいかと思います。



障害者手帳を持つことのデメリットは？

特にありません。ただ、「障害」ということに対しては、非常に抵抗感を持っている方もいます。保護者（場合によっては本人）がしっかり「障害」について理解したうえで取得されることをお勧めします。





障害者手帳は、必ず申請しないといけませんか？

障害者手帳の取得は、義務ではありません。
保護者・本人の意思に基づいて申請してください。



障害者手帳を取るとしたら、どのタイミングで取ったらいいんですか？

申請時期については、お子さんの状況や手帳の種類によってそれぞれケースバイケースですが、一般的に「身体障害者手帳」は、症状が固定して半年後、「療育手帳」はIQの判断ができる就学前、「精神障害者保健福祉手帳」は必要に応じて学齢期以降に取得されるケースが多いようです。





「福祉サービス受給者証」があれば障害者手帳がなくてもいいんじゃないの？

この2つは目的が違います。福祉サービス受給者証は、療育や日中一時支援など限定された福祉サービスを受けるためのもの。

障害者手帳のように、ご本人に障害があることを公に証明したり、日常生活の支障を軽減できるように様々な社会的支援を受けられるようにしたりすることはできません。



<福祉サービス受給者証（例）>

(一)		(二)		(三)	
児童通所受給者証		児童通所給付費の給付決定内容		児童通所給付費の給付決定内容	
受給者証番号	000000	支援の種類	児童発達支援	支援の種類	
住所	山口県長門市	内容	基本決定	支給量等	
フリガナ		支給量等	支給量：10.00/月	給付決定期間	から まで
氏名		給付決定期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで	支援の種類	
生年月日	昭和 年 月 日	支給量等		支給量等	
フリガナ		給付決定期間	から まで	給付決定期間	から まで
氏名		予備欄		予備欄	
生年月日	平成 年 月 日				
交付年月日	平成 年 月 日				
支給市町村名及び印	352110 長門市 山口県長門市東瀬川1339番地 福祉課 電話 0837-23-1243				

＊サービス支給決定がおりたのちに市から発行されます。申請者（保護者）と対象児の基本的な情報や利用サービスの内容（種別・月に何日（何時間）利用することができるのか・いつからいつまで利用することができるのか等）、利用料金の上限等が記載されています。あくまでサービス利用のために必要とするものなので受給者証の所有のみでは各種税金の軽減や割引サービスの利用、給付金等の対象となるわけではありません。

<障害者手帳（例）>



* 赤色は身体障害者手帳、緑色は療育手帳、青色は精神障害者保健福祉手帳になります。手帳を所有することで、各種税金の軽減や割引サービスの利用、給付金等の対象となります。ただし手帳の所有のみでは福祉サービスの利用はできませんので、サービス利用を考えられる際には市や関係機関に申請のご相談をしてください。

問い合わせ先

長門市役所地域福祉課障害者支援班

☎ 23-1243 FAX22-3680



3. 療育ってどんなもの？

相談に行ったときに療育の利用を勧められたけど、どんなものなのか、どう使っていけばよいのか分からなくないですか？ここからは、実際にどのようなサービスがあるのか、どうやって使っていけばよいのかについてご紹介していきます。

<専門スタッフによる個別支援>



「療育」って聞いたことがあるけど、どういうもののなの？

療育とは、お子さんを「医療的に育成する」ことを略したものです。お子さんの成長を促したり、苦手なことを軽減させていったりするために行う保育や教育のことを指します。



具体的にはどんなことをしてくれるの？

療育を実施する福祉サービスには、大きく「**児童発達支援**」・「**放課後等デイサービス**」・「**保育所等訪問支援**」があります。
サービスごとに、どのようなことをしているのか見ていきましょう。



<児童発達支援>



児童発達支援ってどんなところなの？

言葉の遅れや、こだわりなど発達に不安のあるお子さん（概ね、2歳児～就学前）に対して、専門スタッフが個々の状態に応じた支援を遊びや運動を通じて、成長を促していくことを目的とした通所施設です。



どんなことをしているところなの？

事業所によって色々な特色がありますが、保育士さん以外にも、体の使い方を教えてくれる人（作業療法士）や言葉の発達を促してくれる人（言語聴覚士）、発達状況を検査してくれる人（臨床心理士）などが連携してお子さんとかかわっていきます。



文章だけでは中々イメージしにくいですね。
では**児童発達支援施設がどういう場所なのか見てみましょう。**

今回は市内にある「児童デイ・ケアセンターあゆみ」での一日を見学します。

児童発達支援を知ってみよう（1日体験）

1 送迎

幼稚園・保育園や自宅からバスに乗って出発！



三隅から油谷までバスが走ります。もちろん自宅から車で直接登園しても大丈夫です

2 登園

各クラスで持ち物の整理とスケジュールの確認をします
スケジュールの形は、イラストや文字、実物など子どもによって違います。



荷物の整理をしたら、スケジュールの確認！今日は、これをして遊ぼう！好きな遊びを自分で選択します



3 自由遊び

子どもたちの好きな遊びを通じて、遊び方や道具の使い方、社会のルールなどを学んでいきます。「もっと遊びたい！」の要求や「これで遊びたい」という具体的な要求を伝える練習もしています。

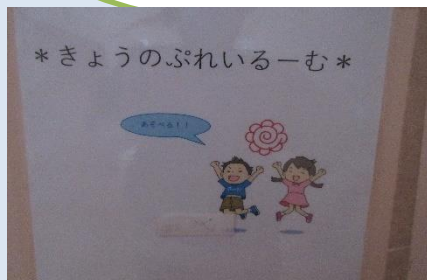


<ここがポイント♪>

あらかじめ、ルールや予定を伝えておくことで、子どもたち自身が納得して気持ちを切り替えることが出来ます。また、伝えておくことで見通しをもち、気持ちを切り替えることにつながります。



使えないときは
ノーマークで知
らせています



欲しい物の絵カードを選
び、相手に渡すことで自
分の思いを伝えるよ



4 活動

クラスは、活動をする場所、遊ぶ場所、休む場所などにそれぞれ区切られています。ことばだけでなく、視覚的に見て分かることで自信をもって参加できるような工夫をしています。



制作をしたり
朝のお集まりをする
活動の場所です

棚を利用して空間を
区切っています
遊ぶ場所が明確にな
っています



ひとりにになりたい
とき、疲れたときに
過ごす場所です



<ここがポイント♪>



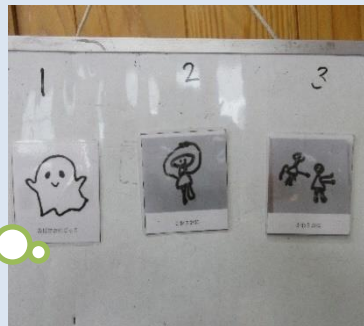
棚が仕切りになっていて面白い配置になっていますね。これは『構造化』といって、わざとこのような配置にしているんです。空間を分けることで子どもたちにとって何をする場所なのか、目で見て分かりやすい設定にしています。

活動には…制作・絵の具・運動遊び・園庭遊び・紙遊び・光遊び
感触遊び（片栗粉、小麦粉粘土、寒天、泡、スライムなど）・馬との
ふれあいの他に、月に1回、作業療法士の先生による運動や、言語聴
覚士の先生による言語指導があります。



運動遊びは様々な遊具を使い、
体をたくさん動かします

何回するのかわかるように回
数を決めます。今日は、おば
け鬼ごっこ・氷鬼・かわり鬼
をするよ



馬に乗る、触れ合う、えさ
やりをするなど、子どもた
ちに合わせたメニューで活
動を行います

5 活動《個別療育》

給食を食べた後は、子どもたちに合わせた活動をする時間です。

勉強では、得意なことや好きなことを取り入れながら、苦手な課題に取り組んだり、友だちと一緒にルール遊びをすることで社会性を育てていきます。鉛筆やはさみなどの道具の練習や数の学習、短時間待つ練習など、できることから始めます。好きなキャラクターの力を借りながら、興味が出始めた課題を中心に準備をします。



活動が終わったら、おやつを食べて帰りの準備をして帰ります。

☆あゆみの一日

～午前～

時間	8：30	9：00	10：00	10：15	10：45	12：00
送迎 有	登園バス 出発		登園	朝の会	集団療育 個別療育	昼食
送迎 無		登園・自由遊び				

～午後～

時間	13:00	14:15	14:30	14:45	15:00～
送迎有	設定遊び 個別療育 午睡	おやつ	自由遊び	帰りの会 帰りの準備	降園バス 出発
送迎無					保護者 お迎え

<放課後等デイサービス>



児童発達はなんとなくイメージはついたけど、小学校に入学したら使えなくなるんですよね？

そうですね。でも安心してください。小学校に入学された後でも同じ療育視点で支援を行う福祉サービスはあるんです。

それが「**放課後等デイサービス**」になります。



放課後等デイサービス？

それはどんなところなの？

児童発達支援と同じく、発達が気になる6歳～18歳の児童・生徒が放課後や長期休暇の間に通うことができる通所施設です。





小学校には児童クラブがあると聞いてるんだけど、それとは違うの？

はい、違います。児童クラブは遊びや活動の場を提供しつつ、あくまでお子さんの預かりがメインです。それに対し放課後等デイサービスは、個別の計画に沿って日常生活に必要な力をつけるための活動や課題をこなしていく場所になります。また「小集団で活動する」という点も児童クラブや学校とは違いがありますね。中でも一番の違いは**療育視点があるかどうか**ということになりますね。

ではこちらもどのようなことをしているのか、市内にある事業所「きらり」を見ていきましょう。



放課後等デイサービスを知ろう！！ (ある事業所での過ごし方)

<どんな場所？>

家庭的な雰囲気の中で、いろいろな活動を通して子どもたちのよりよい育ちの応援をしていきます。子どもたちが様々な場で感じる困り感や生きにくさに寄り添い、学校や家庭と連携しながら必要な支援を行っていきます。

<どんなことしているの？>

・きらりではスケジュールや絵カード、写真などを利用した視覚的支援を行っています。



個人個人の予定
表があり活動の
流れが一目で分
かるようになって
います



<ここがポイント♪>

このスケジュールは子どもたち自身が決めるようにしています。いくつかの選択肢の中から自分で決めることでより活動の流れを意識しやすくしていきます。

・創作活動や、海・山・川といった自然を利用した外遊び、公共交通機関を使った外出、公共施設への外出、外食、調理、地域との交流活動を取り入れています。

夏休みのある
一コマ。海水
浴たのしい～



・作業やお手伝いなど、生活能力の向上に役立つような作業課題を取り入れています。



毎日みんなを乗せて走る
車。天気の良い日には子
どもたちが洗車を手伝っ
てくれます♪

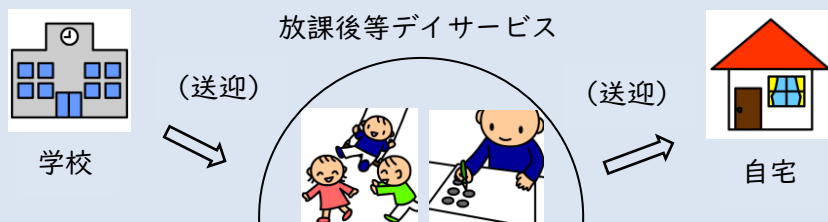
・友達や職員と関わりながら、小グループでの遊びのなかでルールを守ることや社会生活の能力を身につけることを意識した声かけをします。

みんな大好きルネッサ公
園☆きらりの子どもたち
も他の子に交じて仲良
く遊んでいます。



<きらりの送迎>

<平日>



<長期休暇・土曜日>



<きらりの活動の流れ>

平日

時間	14:30				17:30
内容	送迎／開所	宿題／課題 おやつ（持参）	野外活動 施設遊び	送迎 （自宅へ）	

土曜日・長期休暇中

時間	10:30						15:30
内容	送迎／ 開所	宿題 課題	朝の会 おやつ	作業／課題 自由時間	昼食 （弁当 持参）	野外活動 外出 工作等	送迎 （自宅へ）

※ 営業時間 平日 9:30～18:30 休日 8:00～17:00
 サービス提供時間 平日 14:30～17:30 休日 10:30～15:30
 ご利用時間につきましては、相談員や事業所へご相談ください。

< 保育所等訪問支援 >



お友達とは仲良くやれていたりするんだけど、授業やみんなで何かする時に集中できないみたい・・・そういった時もサービス事業所に通わせた方がいいのかな？

お子さんの状況にもよりますが、特定の場面や場所などで苦手さがある場合、通所サービスよりも「**保育所等訪問支援**」を利用されてはどうですか。



保育所等訪問支援？それはどんなところなの？

保育所等訪問支援とは、別の場所に通うのではなく、療育視点を持った先生（例えば児童発達支援の先生など）が、お子さんの通っている保育園や幼稚園、小学校などに出向き療育を行うサービスになります。



じゃあ違うところに行ったり、お友達と離れて支援を受けたりということはないんですね？



そうですね。必要に応じ個別に支援を行うこともありますが基本的には普段の集団の中で療育を行っていきます。また、お子さんだけでなく、担任の先生などに対しても、お子さんの特性や支援の方法などを伝えていきます。

お子さんの状況によって一番適したサービスを選んでいくことが大事なので、色々な人に相談してみると良いですよ。



第3章

子どもの暮らしを支える
《同じような子どもを
育てる先輩と仲間》



子育てに悩む保護者の良きアドバイザー
仲間たちの紹介とお悩み解決の知恵袋

1. 何に困り、どんな工夫をしているの？

「お母さんの知恵袋」

病院についての困りごとと工夫



初めて行く病院は嫌がって大変！

言いづらいこともあるかもしれませんが、不安な気持ちを伝えてみましょう。思った以上に対応してくれますよ！できれば病院・歯医者さんへは**病気になる前に連れて行って慣れさせておく**と良いですね。

（例えば、事情を話して練習をさせてもらう、健診に通うなど）



診察を嫌がってジッとしてられない！

待ち時間が少なく予約のできる所があります。事情を話して、人が少ない時に診てもらうこともできますよ。



薬が飲めない！

まずはお医者さんや薬剤師さんに相談してみましょう！
どうしても飲めない時は、飲めないといっても OK です。



外出先での困りごと



奇声を発したり、多動なので、人目が気になる。
どんな所で遊べば良いのかなぁ～。

遊びに行くのは広い公園、山・海などの自然などでランチやキャンプが楽しいですよ！車好きならドライブもよいかも・・・。

外出は仲のいい家族（同じ悩みを持つ仲間たち）と一緒に行くと、周りの目が思ったより気にならないですよ。

気の合う仲間とホームパーティは本当に楽しいです！



外食に行きたいけど、どんな所へ行けば良いです

まずは**知り合いのお店などで練習**してみると安心ですね。個室のあるところ、予約のできる所を探してみても良いですね☆



髪を切りに行かせたいけど、どこへ行けば良いですか？

先輩パパ・ママに聞いてみると良いですよ！お店の情報は事前に調べておいてくださいね。「視覚支援」の方法などをネットで調べてみるのも良いです。



園や学校についての困りごとと工夫



園・学校での困りごとは誰に相談するの？

まずは自分が一番話しやすい先生に話してみましょう。

学校へは、いつ行っても OK です。学校での様子ものぞいてみると良いですね。行くときは前もって連絡をしておきましょうね。また、学校行事などに参加して保護者の友達をつくると良いですね。



先生とどのように付き合えばよいですか？

まずは、何でも良いので話してみましょう。

顔と顔のつながりが第一歩です。気軽に話せるようになれば OK です。先生の方も話せるようになりたいと思っていますよ。



家族についての困りごとと工夫



身内の理解がないけどどうしたら良いですか？

自分ひとりで解決しようとしなくて良いです。

こういう時こそいろいろな人の助けを借りてみてください。例えば、医療・教育・福祉それぞれの専門家、行政、保健師、先輩パパ・ママなど、誰でも良いので駆け込んでください。

みんなで考えれば、きっと良い方法が見つかります。





おじいちゃん、おばあちゃんへどのように説明すれば良いですか？

専門家（医師、カウンセラーなど）の立場から説明してもらったり、相談会や研修会へ一緒に行ったり、園・学校生活の様子を一緒に見に行ったり、先輩パパ・ママの話を聞いてもらったりなど。

とにかくみんなの力を借りましょう。



兄弟がいてよかったことは？

兄弟がいることで大変な時期はありますが、共に育つことで、「人を愛する」、「感謝の気持ちを持つ」ことを身を持って覚えますよ！！



2. 同じような子どもを育てる仲間がいます

子育ては1人ではできません。一歩踏み出していろいろな人に出会い仲間を見つけましょう。仲間がいれば2倍、3倍の力がわいてきます。

「私もそうだったよ。わかるよ。」と共感してもらえるだけでも元気になります。解決できないこともたくさんあると思いますが、一緒に考えていきましょう！

団体名	あしすとパートナー			
対象者	子どもの発達が気になる保護者やその家族			
活動内容	・あしすとちゃわかい お茶を飲みながらのグループ相談会です。 お子様連れでお気軽におこしください。 場所：長門市児童デイ・ケアセンターあゆみ 日時：毎月第3日曜日 10時～12時 ・個別相談 みんなの前で話すのは、ちょっと恥ずかしい、、、 そんな方は個別の相談にも対応します。			
代 表	NPO法人きらり			
連絡先	Tel	080-2939-8328	Fax	0837-43-0333
	Mail	assist-partner@orange.ocn.ne.jp		
H P	http://www.nagatokirari.org/			

子どもたちの笑顔こそが希望の光

子どもに障害があると知ってから、どうすればいいのか、自分たちの進む道さえも見つけることができず、たたずむだけで、もがき苦しんでおられるのではないのでしょうか。かつて私たちもそうでした。まさか自分の子どもに障害があるとは思っていませんでした。そこに突き付けられた現実にはただ呆然とするばかりで、暗闇の底に真っ逆さまに落ちていきました。周りの人は「大丈夫よ！何とかなるよ！」と励ましの言葉をかけたつもりが、私たちには逆に突き放されるような言葉にしか思えませんでした。「何が大丈夫なんだ！」と、怒りさえも覚えました。そんな時私たちに寄り添い「私たちにもわからないけど、一緒に考えてみよう・・・。」と、声をかけていただける人たちに会い、私たちを支えてくれる人達がいることに気づき、下を向いていた顔を上げ一歩前に進んでみようと思えるようになったことを思い出します。

歩き出すといろいろな困難に出会いますが、傷ついても何度も立ち上がり子供たちがどんどん成長していく姿を見ることが私たちの励みにもなり一筋の希望の光がどんどん大きな束になっていきました。今子供たちは自分の人生を自分らしくいろいろな壁にぶち当たりながらも生き生きと生きています。そしてまだまだ成長しています。

これまで出会った方々の支えがなければ、ここまで来ることはできませんでした。暗闇の中で今苦しんでいる方々に言いたい！「あなたは一人じゃない！」周りを見渡せばたくさんの仲間とあなたを支えようとしている人たちがいます。勇気をもって一歩を踏み出せば必ず光が見えてきます。子供たちは私たちの大切な宝物です。大切に育てあげれば誰もが光り輝く人生を生きていくことができます。

「子どもたちの笑顔を増やすこと」が私たち大人の役割ではないでしょうか。

私たちはいつでもあなたたちを応援していますよ！

応援団の先輩保護者より



<発行元>

スクラム長門（長門市障害者自立支援協議会 子ども支援部会）

◇イラスト・カット

前田哲志さん

令和6年3月改訂

